



すき
あらば
猫
町田尚子絵本原画展

令和7年
3月15日(土)―6月15日(日)
10:00―17:00(入館は16:30まで)

●休館日/月曜日【5月5日(祝)は開館】・5月7日(水)
●観覧料/一般1,000円(800円)、大高生700円(560円)、中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金
※高齢者(65歳以上)および身体障がい者手帳・精神障がい者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方のみにその介護の方は各料金の半額

●主催/芦屋市立美術館
●後援/兵庫県教育委員会、公益財団法人兵庫県芸術文化協会、神戸新聞社、サンテレビジョン、ラジオ関西
●協力/青幻舎プロモーション

芦屋市立美術館
Ashiya City Museum of Art & History
〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12-23
TEL 0797-38-5432 <http://ashiya-museum.jp/>

1. 『ねこはるすばん』原画 ほるぶ出版 2020年

すき ねこ 「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」

会期	2025年3月15日(土) - 6月15日(日)
休館日	月曜日(祝日は開館)、5月7日(水)
開館時間	10:00 - 17:00(入館は16:30まで)
会場	芦屋市立美術館 エントランスホール、第1展示室、第2展示室
観覧料	一般 1,000 (800)円、大高生 700 (560)円、中学生以下無料 ※()内は 20 名以上の団体料金 ※ 高齢者(65 歳以上)および身体障がい者手帳・精神障がい者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方ならびにその介護者の方は各料金の半額になります。
主催	芦屋市立美術館
後援	兵庫県教育委員会、公益財団法人兵庫県芸術文化協会、神戸新聞社、サンテレビジョン、ラジオ関西
企画協力	青幻舎プロモーション

展覧会内容

画家・絵本作家の町田尚子は、絵本の物語を大胆な構図と繊細なタッチで描くことで、その文章が生きる空間を表現しています。町田尚子の座右の銘は「隙あらば猫」。童話や遠野物語、怪談絵本など、様々な物語の中で猫を主人公として、時に脇役として登場させています。描かれた猫たちは、毛並みから仕草、表情まで緻密に表現され、猫と暮らす町田の観察眼の鋭さ、そして猫を慈しむ眼差しが感じられます。

本展では、『ネコツメのよる』『なまえのないねこ』『ねこはるすばん』などの代表作をはじめ、デビュー作から最新作までの絵本原画や装画約250点を制作資料とあわせて紹介します。当館を題材に描きおろした作品も展示します。

町田 尚子 (画家・絵本作家)

1968年東京都生まれ。武蔵野美術大学短期大学部卒業。2007年に『小さな犬』で絵本作家としてデビュー。『いるの いないの』『おばけによぼう』『さくらいろのりゅう』などの絵本を手がける。近年では『ネコツメのよる』『なまえのないねこ』『ねことねこ』『ねこはるすばん』『どすこいみいちゃんパンやさん』など、猫が主人公の絵本を制作し、人気を博している。作品集に『町田尚子画集 隙あらば猫』がある。



主な展示作品



2.『マッチうりのしょうじょ』原画 フレーベル館 (2018年)



3.『ネコツメのよる』原画 岩崎書店 (2021年 [WAVE出版2016年])

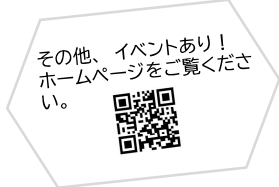


4.『ねことねこ』原画 こくま社 (2019年)



5.『新潮45』装画 (2004年11月号)

関連イベント

- | | |
|--|---|
| <p>(1) 特設展示「ねこ掲示板 うちの猫(こ)自慢」
 展示期間:本展会期中
 募集期間:3月15日(土)~4月30日(水)
 応募資格:どなたでも
 会場:1階</p> | <p>(2) トークフリーデー
 自由におしゃべりを楽しめる鑑賞日
 日時:3月30日(日)10:00~17:00(終日)</p> |
| <p>(3) 絵本読み聞かせ会
 日時:3月30日(日)14:00~15:00
 定員:60名
 読み手:さくら(ナレーター)
 参加費:無料(要観覧券)
 会場:講義室</p> | <p>(4) 町田尚子サイン会
 日時:4月27日(日)
 13:00~/14:00~/15:00~
 定員:90名(各回30名、要事前申し込み)
 ※当館で、購入された本展図録もしくは絵本限定
 参加費:無料(要観覧券)
 会場:講義室</p> |
| <p>(5) ワークショップ「モールで猫をつくろう」
 日時:5月3日(日)14:00~15:00
 定員:20名(先着申込制)
 講師:当館職員
 参加費:500円*材料費(要観覧券)
 会場:体験学習室</p> | <p>(6) ワークショップ「バルーンで生き物を作ろう」
 日時:5月5日(月・祝)14:00~16:00
 定員:なし
 講師:バルーンおじさん
 参加費:無料(要観覧券)</p> |
| <p>(7) ホールコンサート「初夏の風に猫は踊る」
 日時:5月18日(日)14:00~15:00
 定員:100名
 奏者:金澤佳代子(ピアニスト)
 参加費:無料(要観覧券)
 会場:1階ホール</p> | <p>(8) ワークショップ「猫に変身イラストワークショップ」
 日時:6月1日(日)14:00~15:30
 定員:20名(先着申込制)
 講師:キムラトモミ(画家)
 参加費:300円*材料費(要観覧券)
 会場:体験学習室</p> |
| <p>(9) ピアノワークショップ「みんなで弾こう『ねこふんじゃった』」
 日時:6月8日(日)14:00~15:30
 定員:20名(先着申込制)
 企画協力:I LOVE ASHIYA
 さくら(ナレーター)
 参加費:無料(要観覧券)
 会場:1階ホール</p> |  |

【申込について】

* (1)は応募制、(4)、(5)、(8)、(9)は事前申込が必要※先着順 詳細は美術博物館 HP イベント欄を参照ください。

【お問い合わせ】

芦屋市立美術博物館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町 12-25

TEL:0797-38-5432(代表) FAX:0797-38-5434

展覧会内容/担当学芸員 山本剛史 画像貸出等、広報/総務課 乾紀子

◇ホームページ: <https://ashiya-museum.jp>

◇X: @ashiyabihaku ◇Instagram: ashiyacitymuseum ◇Facebook: 芦屋市立美術博物館

【アクセス】

徒歩 阪神芦屋駅から南東へ約 15 分

阪急バス 阪神芦屋駅・JR 芦屋駅・阪急芦屋川駅から乗車、「緑町」停留所下車、徒歩3分

バスのりば◇阪神芦屋駅①(南向き)のりばより系統1「新浜町」行き

◇JR 芦屋駅 南口のりばより系統8「芦屋浜営業所前」行き、または北側⑤のりばより系統1「新浜町」行き

◇阪急芦屋川駅①のりば 系統1「新浜町」行き

※所要時間など詳細は阪急バス HP で確認ください。

併設駐車場:1時間無料

以上

連絡先

E-mail: info@ashiya-city-museum.jp
FAX(0797)38-5434

ご希望の画像番号に○をつけてご返送をお願いいたします。本展をご掲載いただける場合、読者・視聴者プレゼント用招待券(5組10名様まで)もご用意しておりますので、お気軽にご連絡ください。

番号	作品名、出版社、制作年等	(作者は全て 町田尚子)
1	『ねこはるすばん』原画 ほるぷ出版 (2020年)	
2	『マッチウリのしょうじょ』原画 フレーベル館 (2018年)	
3	『ネコツメのよる』原画 岩崎書店 (2021年 [WAVE出版 2016年])	
4	『ねことねこ』原画 こぐま社 (2019年)	
5	『新潮45』装画 (2004年11月号)	

その他、ポスター、チラシ画像が必要な方はお申し出ください。

貴社名	
媒体名	(新聞・雑誌・ミニコミ・TV・ラジオ・その他)
ご担当者名	
ご住所	〒
電話番号	TEL FAX
メールアドレス	@
URL	
掲載・放送予定日	
写真到着希望日	
招待券希望枚数	組 名分希望

本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、掲載誌・紙または記録媒体(VTR/DVD)などを当館までお送りくださいますようお願い申し上げます。取材・撮影希望の場合は事前にご連絡ください。

[広報用画像の使用について]

※画像データの使用は、本展覧会の紹介用のみとさせていただきます。※広報用画像の掲載の際は、各画像のキャプションとクレジットを明記してください。※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたり、キャプション等の文字が画像にかぶらないようレイアウトにご配慮ください。※上記以外でご希望の画像がございましたら、お問い合わせください。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いたします。